



MacBook Air 11" Late 2010ヒートシンク交換

MacBook Air 11" Late 2010のヒートシンク取り外し

作成者: Andrew Bookholt



はじめに

ヒートシンクを取り外すにはこのガイドを使用してください。ヒートシンクを再度取り付ける前に[放熱グリス](#)を使用してください。

ツール:

- Arctic Silver ArctiClean (1)
- Arctic Silver 放熱グリス (1)
- MacBook Air 星形ペンタローブネジ用ドライバ (1)
- スパッジャー (1)
- T5トルクスドライバー (1)

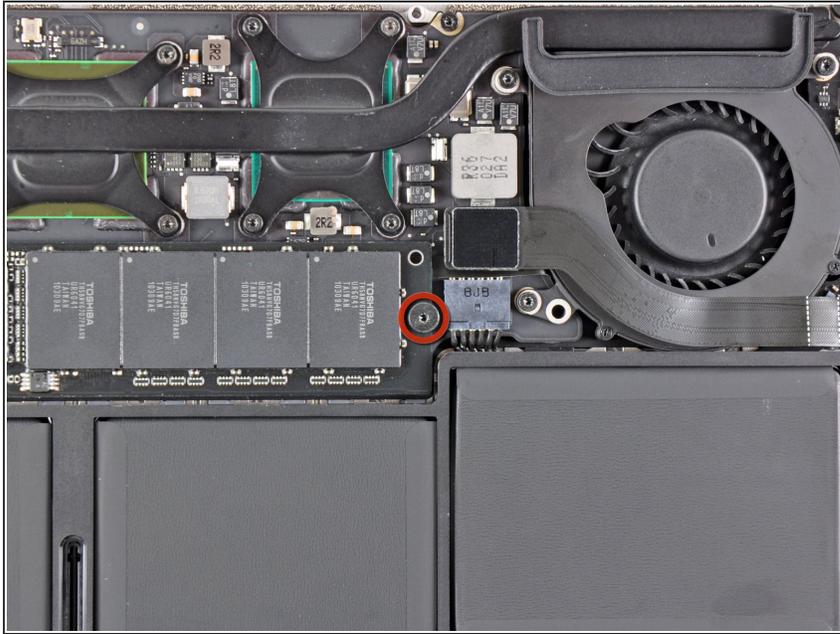
手順 3 — バッテリー



⚠ このステップでは、作業中に接触して他の部品にショートさせるのを避けるためバッテリーを外します。

- スパッツァーの平面側先端を使って、ロジックボード上のソケットから接続を外すため、バッテリーコネクタの短辺両側を上を持ち上げます。
- コネクタが不意にソケットに接触しないよう、バッテリーケーブルをロジックボードから離すように少し曲げます。

手順 4 — SSD



- SSDをロジックボードに固定している1つの2.9 mm T5トルクスネジを取り外します。

手順 5



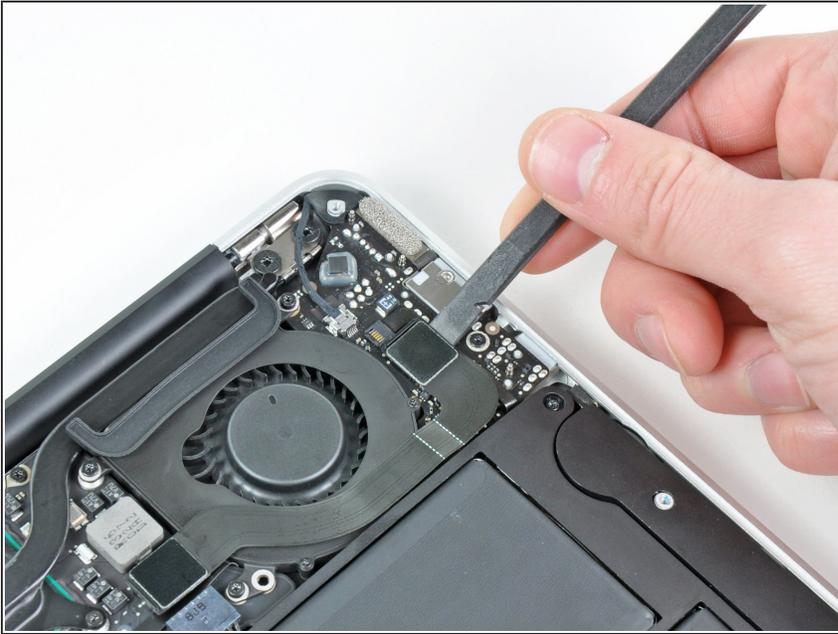
- 一方の手でSSDを掴み引き上げて、スパッジャーを使って差し込み、SSDの解放側を持ち上げます。

⚠ SSDを過剰に高くまで持ち上げないで下さい。

- ドライブをソケットからまっすぐ引いてロジックボードから取り外します。

- ☑ SSDを再装着する際は固定ネジを取り付ける前に、SSDが正しい位置に取り付けられているか確認してください。

手順 6 — I/Oボードケーブル



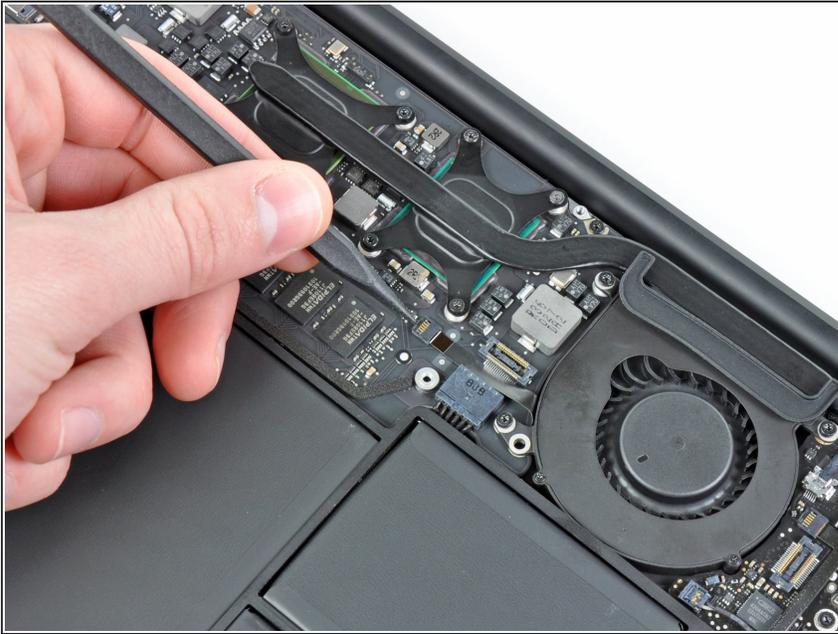
- スパッジャーの平坦側を使いI/Oボードケーブルコネクタを持ち上げI/Oボード上のソケットから外します。

手順 7



- ⚠️ 下記のコネクタは特に深いソケットなので取り外す際には注意してください。
- I/Oボードケーブルのロジックボード接続部付近を徐々に引き上げながら、スパッジャーの先端を使いコネクタの反対側を持ち上げソケットから抜けるようにしてください。
- I/Oボードケーブルを取り外します。

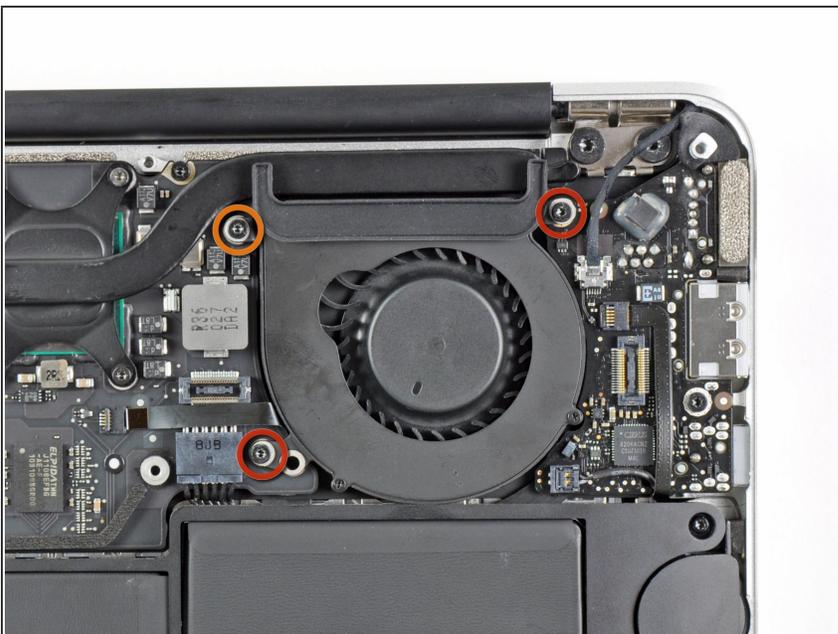
手順 8 — ファン



- スパッジャーの先端を使って、ファンケーブルZIFソケットの保持フラップを持ち上げます。

⚠ ソケットではなく、ヒンジのある保持フラップを持ち上げているか確認してください。

手順 9



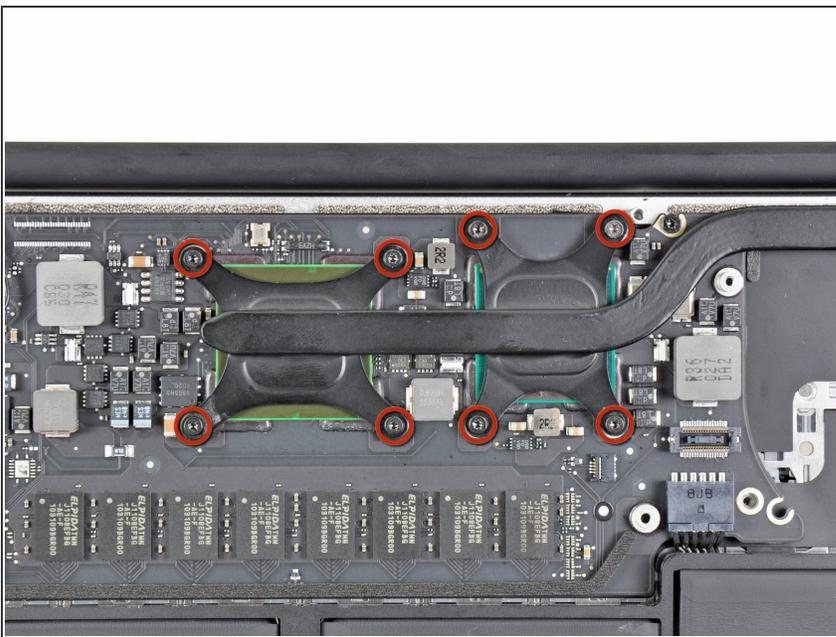
- ファンを天蓋に固定している下記の3つのネジを取り外します。
 - 2つの5.2 mm T5 トルクスネジ
 - 1つの3.6 mm T5 トルクスネジ

手順 10



- 天蓋からファンを持ち上げてゆっくりとファンのリボンケーブルをソケットから引きながら、同時にファンを取り出します。

手順 11 — ヒートシンク



- ヒートシンクを基盤に固定している8つの2.5 mm T5トルクスネジを取り外します。

